

令和6年2月7日

調布市長 長友 貴樹 様

調布市公共下水道管路施設等長期包括的
予防保全型維持管理業務委託（第1期）に係る
公募型プロポーザル審査委員会
委員長 難波 悠

調布市公共下水道管路施設等包括的予防保全型維持管理業務委託
（第1期）事業者の選定結果について

調布市公共下水道管路施設等長期包括的予防保全型維持管理業務委託（第1期）に係る公募型プロポーザルについて、厳正な審査を行った結果、下記のとおり優先交渉権者を選定しましたので報告します。

記

1 選定結果

(1) 優先交渉権者

日本工営・調布市建設業協同組合・調布管工土木事業協同組合・調布清掃・吉野清掃・サンコー環境調査センター・ムラタ計測器サービス・日本工営都市空間・ジオプラン・ナムテック共同体

（代表企業）日本工営株式会社

（構成員） 調布市建設業協同組合

調布管工土木事業協同組合

株式会社調布清掃

株式会社吉野清掃

株式会社サンコー環境調査センター

ムラタ計測器サービス株式会社東京支店

日本工営都市空間株式会社東京支店

株式会社ジオプラン・ナムテック

(2) 次点者 なし

2 選定経緯

(1) 第1回委員会

令和5年10月4日(水)に開催し、委員会の運営方法、実施要領、審査基準、スケジュールについて確認し、必要な修正等を行った。

(2) 事業者の応募状況等

令和5年10月11日(水)から公募を開始し、質問期間を経て回答を行い、12月4日(月)から11日(月)にかけて参加表明書を受け付けた。1者の参加表明があり、事務局で提出書類を確認した結果、参加資格を満たしていることが認められた。また、令和6年1月4日(木)から11日(木)にかけて企画提案書の受付を行い、同事業者からの提出を受けた。

(3) 第2回委員会

令和6年1月16日(火)に事前審査・書類審査を実施した。

(4) 第3回委員会

令和6年1月25日(木)に本審査・プレゼンテーション審査を実施した。事業者からのプレゼンテーション及び質疑応答を踏まえ、各委員による技術評価点が提出された。その後、価格評価点等を加算した総合評価点を算出し、以下のとおり優先交渉権者を決定した。

技術評価点(840点配点)							業務実績等 (240点配点)	価格 評価点 (360点 配点)	総合 評価点 (1200点 満点)
(各委員100点配点×6人=600点配点)									
委員1 評価点	委員2 評価点	委員3 評価点	委員4 評価点	委員5 評価点	委員6 評価点	委員 評価点 合計			
72.50	85.25	54.00	62.50	72.50	77.00	423.75	142.00	360.00	925.75

※委員評価点合計が150点以下の場合失格

3 総評

企画提案の内容は、この業務を遂行するうえで、市の求める基準を満たし、実効性を伴う提案と認められます。業務遂行に当たっては、今後益々重要となるモニタリング手法の確立や人材育成の方法について、より具体化を図り、持続可能な下水道事業に資することを期待します。

4 問合せ先

審査委員会事務局（環境部下水道課）

松井（内7230）